

行動憲章

私たちは、精神保健・医療・福祉領域での業務経験を有する者が集い精神科看護領域の学術の振興を図り、その成果を活用することで、精神的健康について支援を必要としている人々が安心して暮らせる社会をつくっていくことを目的とする法人として、その社会的責任を自覚し、全ての法令を誠実に遵守するとともに、社会的良識をもって、次のとおり行動します。

1 法令・規程等の遵守

私たちは、法令・規程等を遵守し、適法かつ適正な事業活動を行います。

2 受益者への安全、快適なサービスの提供

私たちは、常に安全、快適で受益者に満足いただけるサービスの提供を迫及します。

3 公正、公平な取引の実践

私たちは、不当な取引制限や不公平な方法による取引は、決して行いません。

4 トラブルの未然防止と適正な解決

私たちは、第三者とのトラブルを未然に防ぐことができるよう、最大限の努力をします。

私たちは、トラブルが生じた場合、適正な方法により解決します。

5 適正な贈答、接待、政治献金、寄付

私たちは、過剰な贈答や接待を受けません。

私たちは、過剰な贈答や接待を行いません。

私たちは、法令を遵守し、社会的に許されない政治献金や寄付を行いません。

6 反社会的勢力との絶縁

私たちは、市民社会の秩序や安全を脅かす反社会的勢力や団体に対しては毅然とした態度で臨み、屈服したり癒着したりすることはありません。

7 環境への積極的な取り組み

私たちは、持続可能な発展を実現していくために、環境方針に基づき全ての事業活動における環境負荷軽減と、自然との共生に取り組みます。

8 よき市民としての行動

私たちは、地域社会の一員として、地域社会の発展に貢献します。

私たちは、役員・職員一人ひとりが社会に積極的に貢献できる人材であることをめざします。

9 働きやすい職場環境の形成

私たちは、役員・職員一人ひとりの人権を尊重し、差別的な発言や行動を許しません。

10 セクシュアルハラスメント、パワーハラスメントの禁止

私たちは、セクシュアルハラスメント、パワーハラスメントを許しません。

11 良識ある社会人としての行動

私たちの役員・職員の一人ひとりは、常に自分の行動がルールに則った適正なものであるかを考え、良識ある社会人として行動します。

12 法人財産の厳正な管理

私たちは、法人として存続するために不可欠である法人所有の財産を厳正に管理します。

私たちは、法人財産を損なわないよう努めます。

13 個人情報を含む情報の適正な取扱い

私たちは、個人情報ははじめ、保有する情報を適法且つ適正に取り扱います。

14 提供するサービスに関する適切な情報の提供

私たちは、サービスに関して受益者が必要とされる情報を積極的且つ適切に提供します。

15 法人情報の積極的な開示

私たちは、社会に対し、事業状況などの法人情報を積極的に開示し、法人経営の透明化を確保し続けます。

私たちは、不利益な情報であっても、必要なものについては適法且つ適時適切に開示します。

16 専門能力の向上

私たちは、発達と技術の向上に寄与するため、常に専門能力の向上に努め最善を尽くします。

17 差別の排除

私たちは、人種、宗教、性、障害、年齢、国籍に関わらず公平に接します。

18 情報の保護

私たちは、他者の生命、安全、財産、知的財産、名誉、プライバシーを尊重するとともに、業務上の守秘義務を厳守します。